

令和6年度（2024年度）

管理事業名	子育て支援給付事業				総合計画 の体系		大綱 4 子育て・学び			
							政策 1 子育てしやすいまちづくり			
							施策 2 地域の子育て支援の充実			
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	3	民生費	(項)	2	児童福祉費	(目)	2	児童措置費
部局名	児童部	予算執行 所属	子育て給付課							
事業の目的と概要										
【目的】 安心した子育て、未来を担う子供たちの健やかな成長を支援する。										
【概要】 児童手当の支給、児童に係る医療費の自己負担の一部を助成。										

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指 標 の 定 義
児童手当支給件数	件	560,047	530,277	580,376	児童手当を支給した延件数
子ども医療費助成件数	件	853,398	998,810	986,446	子ども医療費助成制度で助成した延件数

II 活動実績・成果

【成果指標1】児童手当支給件数 ・支給件数580,376件（前年比：50,099件の増） 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童を養育する保護者（公務員を除く）を対象に児童手当を支給。 - 支給件数の要因は、制度改正によるもの。 【成果指標2】子ども医療費助成件数 ・助成件数986,446件（前年比：12,364件の減） 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童に係る医療費の自己負担分の一部を助成。 【財務情報に基づいた評価】 ・経常費用の構成割合は、社会保障扶助費が約98%である。 ・社会保障扶助費については、児童手当の制度改正に伴う支給件数の増加が反映されている。 ・児童手当の制度改正に伴い、経常収入の国庫支出金（経常費用充当）が増加している。	
--	--

III 課題と今後の取組

子ども医療費助成額については市の一般財源比率が大きいですが、保護者の経済的負担を軽減するとともに子供の保健の向上に寄与し、その健全な成長を図るため継続して実施する必要があると考える。	
--	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【B.S】

(単位：千円)

勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A
流動資産				流動負債	3,593	4,318	724
現金預金	-	-	-	地方債	-	-	-
未収金	500	450	△50	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	3,593	4,318	724
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	△290	△255	35	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
固定資産				固定負債	30,759	38,871	8,112
事業用資産				地方債	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	30,759	38,871	8,112
建物・工作物	-	-	-	リース債務	-	-	-
リース資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	負債の部合計	34,353	43,189	8,836
無形固定資産	76	76	-	純資産	△34,067	△42,918	△8,851
インフラ資産	-	-	-				
有形固定資産	-	-	-				
土地	-	-	-				
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	286	271	△15	負債及び純資産の部合計	286	271	△15

◆行政コスト計算書【P.L】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
経常収入				
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金（経常費用充当）	4,187,195	3,876,142	4,921,311	1,045,169
府支出金（経常費用充当）	1,021,017	1,023,818	955,250	△68,567
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	136	328	576	248
経常収入 小計（a）	5,208,349	4,900,288	5,877,138	976,850
経常費用				
給与関係費	58,026	60,030	84,769	24,739
物件費	58,705	65,067	64,737	△329
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	7,473,136	7,530,023	8,468,377	938,354
負担金・補助金・交付金等	1,434,407	43,269	285	△42,984
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	105	60	△15	△75
賞与引当金繰入額	3,229	3,593	4,318	724
退職手当引当金繰入額	7,162	2,014	11,275	9,261
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計（b）	9,034,770	7,704,055	8,633,746	929,690
経常収支差額（a）-（b）=（c）	△3,826,421	△2,803,768	△2,756,608	47,160
特別収入				
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計（d）	-	-	-	-
特別費用				
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計（e）	-	-	-	-
特別収支差額（d）-（e）=（f）	-	-	-	-
一般財源調整額（g）	-	-	-	-
当期収支差額（c）+（f）+（g）	△3,826,421	△2,803,768	△2,756,608	47,160
一般財源充当額	3,821,339	2,803,065	2,747,757	△55,308
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△5,082	△702	△8,851	△8,149

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【C.F】

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	5,208,229	4,900,138	5,877,168	977,030
行政サービス活動支出	9,029,568	7,703,203	8,624,925	921,722
行政サービス活動収支差額	△3,821,339	△2,803,065	△2,747,757	55,308
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△3,821,339	△2,803,065	△2,747,757	55,308
一般財源充当額	3,821,339	2,803,065	2,747,757	△55,308
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【PL】 国庫支出金（経常費用充当）	児童手当国庫負担金の増 1,045,169千円
【PL】 社会保障扶助費	児童手当支給額の増 979,845千円 子ども医療助成額の減 41,491千円
【PL】 負担金・補助金・交付金等	就学前児童子育て世帯支援交付金の事業終了に伴う減 43,100千円

単位当たりのコスト分析（「経常費用 小計（b）」÷「実績」）

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市民1人	コスト 23,699 円 実績 381,238 人	コスト 20,150 円 実績 382,336 人	コスト 22,466 円 実績 384,302 人
分析内容	児童手当の制度改正に伴い社会保障扶助費の増大により市民1人当たりのコストについても増加した。（各年度3月31日現在の吹田市人口で算出）		

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等（千円）	うち時間外手当等（千円）	月平均従事人数（人）
常勤・再任用	62,057	4,967	6.33
会計年度任用等	38,305		
特別職非常勤	-		
合計	100,362		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		65.7	58.0	56.7	△1.3
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		42.3	36.4	31.9	△4.5